

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) (株)しらさぎアスコン

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

<活動方針>

環境保全活動の継続的改善に努め、生物多様性を考慮し、「環境保全と経済活動の両立」する持続可能な社会の実現に貢献する。

1. 環境に配慮した事業活動に取り組む。
2. 地球温暖化を抑制する。
3. 省資源・資源循環に取り組む。

<活動項目>

1. 環境基本法、廃掃法、建設リサイクル法と近隣住民との協定の遵守と発注者からの要求事項に対応する。
 - ①環境基本法、廃掃法および建設リサイクル法等について教育する（全従業員年1回以上、1時間30分以上）。
 - ②環境点検で法違反、協定違反及び要求事項への対応状況を確認する。
 - ③廃掃法に基づき、産業廃棄物の処理委託契約を事前に締結する。
- 2-1. CO₂の排出量を削減する（全社2022年度以下）。
 - ①事業所において、CO₂を排出しない電力（CO₂フリー電力）の契約を継続する。
 - ②燃料の都市ガス化と高効率バーナー、中温化合材製造装置の設置を推進する。
- 2-2. 2050年カーボンニュートラルに向け、2030年度までにCO₂排出量を2013年度比46%削減することに取り組む。
 - ①2023年9月までに、取り組みを決定する。
3. 産業廃棄物の最終処分率を全社で0.8%以下にする。
 - ①産業廃棄物を分別する。

<公表の方法>

当社ホームページで公開

1-2 環境保全活動に関する組織体制

- ・会社主導による、トップダウンにて活動する
- ・会社統一版による「CSRレポート」の発行

2 環境保全活動の実施状況等

項 目	取組結果	今後の取組計画
環境法令・条例等の遵守	大気汚染防止法による測定値の確認 (ばいじん、NO _x 、SO _x) 産業廃棄物処理記録の提出	年／6回の実施 6月下旬提出期限
地球温暖化防止対策	CO ₂ 排出量の削減	エネルギー使用量(原単位)削減
循環型社会の構築	混合廃棄物の排出抑制	産業廃棄物の最終処分率低減 再資源化率の向上
環境負荷の低減	環境配慮型技術の営業推進	中温化合物材の出荷